

平成 26 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	14,607
①事業活動収入	78,319
・介護報酬等の公費(※)	0
・利用者負担金(※)	810
・その他収入	77,509
②事業活動支出	64,775
・人件費支出	49,110
・事業費支出	2,794
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	12,871
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 5,116
①施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	0
②施設整備等支出	5,116
(3)その他の活動資金収支差額	0
①その他の活動収入	980
②その他の活動支出	980
当期末資金収支差額	8,429
前期末支払資金残高	55,109
当期末支払資金残高	63,538

(※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	19,781
①サービス活動収益	95,927
②サービス活動費用	76,146
減価償却費	6,038
国庫補助金等特別積立金取崩額	0
その他サービス活動費用	70,108
(2)サービス活動外増減差額	15
①サービス活動外収益	18,416
②サービス活動外費用	18,401
(3)特別増減差額	▲ 334
①特別収益	0
②特別費用	334
当期活動増減差額	19,462
前期繰越活動増減差額	81,154
当期末繰越活動増減差額	100,616
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	100,616

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	231,361
①流動資産	82,963
②固定資産	148,398
(2)負債の部	14,770
①流動負債	11,830
②固定負債	2,940
(3)純資産の部	216,592
減価償却累計額	74,959

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の積立金の勘定科目	積立目的	本年度末時点の積立金額(千円)	積立計画の有無	積立目標額(千円)	施設整備の場合		
					整備事由	整備時期	整備対象施設名
備品等購入積立預金	大型備品購入に対応する為	2,580		-			
本部積立預金	経理区分間の資金運用	12,202		-			
人件費積立預金	人件費不足に対応する為	20,450		-			
修繕積立預金	大規模な修理等に対応する為	1,000		-			

5. 関連当事者との取引の内容

種類	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
						役員等の兼務等	事業上の関係				

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ( )			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。